

## 平成三十年度入学式式辞

新入生の皆さん、春の花の咲き乱れるこの国際園芸アカデミーへのご入学おめでとうございます。本日、このように多くの皆さまとともに、入学式を挙行できますことを誠に喜ばしく思います。ご参列いただきありがとうございます。保護者の皆さまにも、心よりお祝いを申し上げます。

また、この度はご多忙にもかかわらず、岐阜県議会議長様はじめ議員の皆様、可児市長様ほか、多数のご来賓の方々のご臨席を賜り、誠にありがとうございます。皆様方には平素から本校の教育に多大なご支援、ご理解とご協力を賜っておりますことに、この場をお借りしまして改めて厚く御礼申し上げます。

さて、国際園芸アカデミーは開校十五年目を迎え、当校の存在が社会的に認識されるようになり、毎年、全国から数多くの求人をしていただいておりますが、昨年度は二十一名の就職希望者に対して百件を上回る求人をしていただき、全員がそれぞれ希望の職に就くことができました。このことから業界からの当校への期待とニーズが大きくなりました。また、今年二月には当校の実践重視のカリキュラムが文部科学省より職業実践専門課程に認定され、新たなステップへの展開となりました。これまでの十四年間で上級マイスター科も含めると二百八十名の卒業生を世の中に送り出し、それぞれが生産法人、園芸卸・小売業、造園・施工管理業などの各分野にて活躍しております。これらの卒業生の活躍が当校の評価を高めているものと確信しております。

本校での学びの特徴は、その目標達成のため、分化した狭い専門分野だけでなく、植物を育てる生産分野、植物を飾る装飾分野、植物を植える造園緑化分野の3分野を広く学んだうえで、それぞれの分野を深く極めることにあります。このような学びを通じて、時代が求める豊かな感性と柔軟な発想をもつ、専門の枠だけにとどまらない応用力のある人材の育成を目指しております。

社会に出て働くということは非常に厳しいことがたくさんあり、そのような中でいかにうまく対応していけるかが大きな鍵となります。そのためにも本校でこれから学ぶ知識や技能を様々な問題を解決するために活用し、つなげていくことで、ひとりの人間として社会力を磨いておく必要があります。是非、今を大切に時間を無駄にせず、勉学に励んでください。その学びのために、私たち教職員が一丸となりサポートしてまいりますので、学生の皆さんは悔い

のない充実した学生生活を過ごしてください。また、保護者の皆様には安心して私たちにお任せください。本日、ご臨席いただきましたご来賓の皆様におかれましてもこれまでにも増してご支援、ご指導のほどよろしくお願い申し上げます。

最後に、新入生の皆さん一人ひとりが心身ともに健康で、新たな友人と出会い、語らい、有意義な学生生活を全うされることを切に願ひ、私の式辞といたします。

平成三十年四月十日

岐阜県立国際園芸アカデミー 学長 **今西良共**